



◆学校だより◆  開校 大正9(1920)年

Obihiro Kashiwa Elementary School

かしわ



帯広市立柏小学校

保護者・地域との
より強い絆をめざして

令和6年11月14日 20号

<令和6年度 学校評価について >

日々の教育活動や学校運営について客観的に振り返り、よりよい学校づくりを目指すことを目的として、児童・保護者・教職員の3者を対象に学校評価を実施しました。

今回の結果は、つぎのとおりです。3者を比較したグラフからは、3者とも同じような結果だった項目もあれば、児童の自己肯定感の高さや保護者の皆様の肯定的なとらえ方、教職員の更に高みを目指す姿がうかがえる項目も見られました。

保護者の皆様からの貴重なご意見を参考として、今後の教育活動や学校運営に活かしていきます。

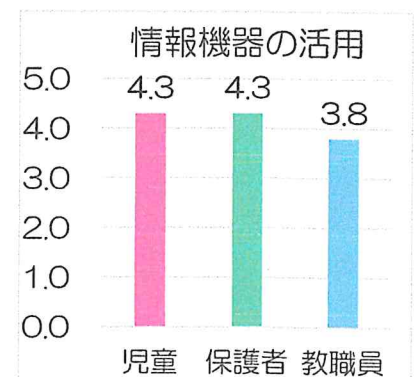
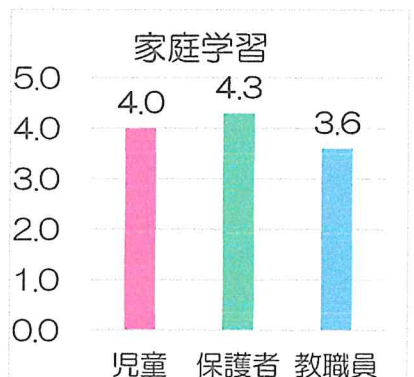
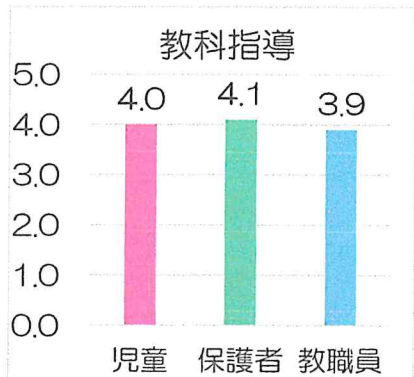
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



令和6年度 学校評価および保護者・児童アンケート（前期）

保護者回収率
48.2%

知・心・体の充実

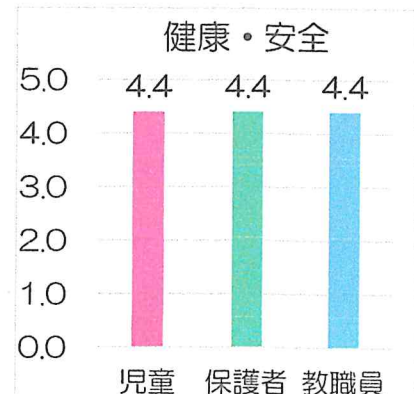
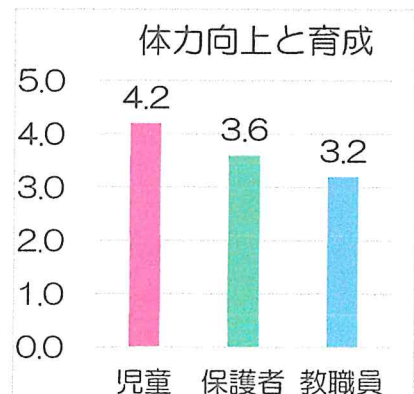
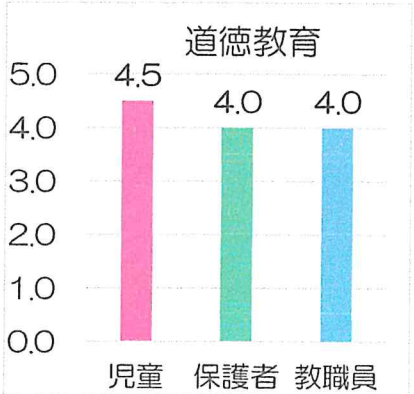


「わかった」「できた」が実感できる授業づくり（教科指導）については、大きな差はありませんでした。全てをコロナ感染以前のように元通りにするのではなく、今の時代に求められている教育を目指して教職員も研修を重ねていきます。

日常の授業では、タブレット端末を活用しています。e-ラーニングやスマイルネクストなどのドリル教材や電子図書を取り入れています。子どもたちが自ら学び、学んだことを活用できる手立てを指導するとともに、使い方についても日々指導を重ねています。今後も学習内容の定着と学力向上のための授業改革を目指すとともに、学習規律なども含めた「柏スタンダード」が日常的に授業で実践できるように努めます。



家庭学習においても、タブレット端末の活用を通し、家庭で自ら勉強するために今後も取組を進めていきます。

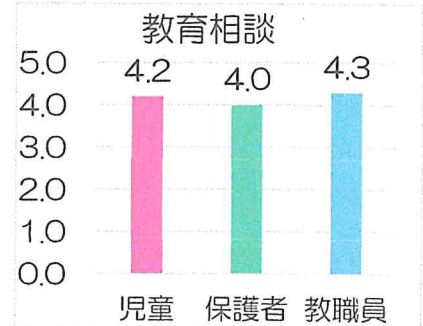
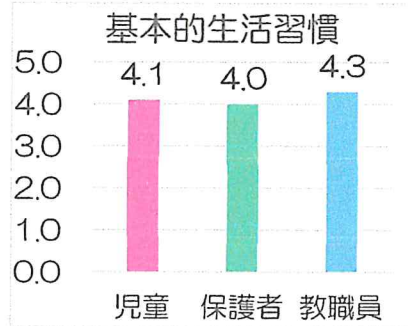
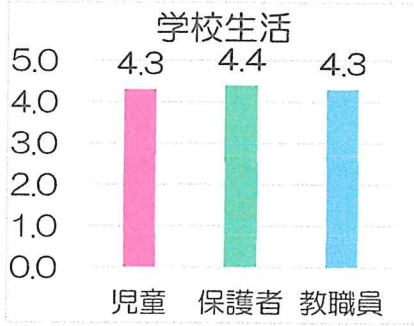


心を育てる道徳教育については、児童の肯定感が最も高くなりました。さらにいじめは許されないことを筆頭に、学校生活の様々な場面を通して、一人一人が相手を尊重する意識や態度を培うなど、今後も継続してお子さんに関わっていきます。

体力向上と育成及び健康・安全については、健康な心身の育成と一人一人が自分で命を守る指導を行っています。近年は感染症だけではなく、酷暑対策も加わった新しい生活様式が学校教育にも影響を及ぼしています。咳エチケットやうがい、手洗いの励行などの継続とともに、社会情勢を鑑みながら自分や他人の命を守ることに今後とも伝えていきます。



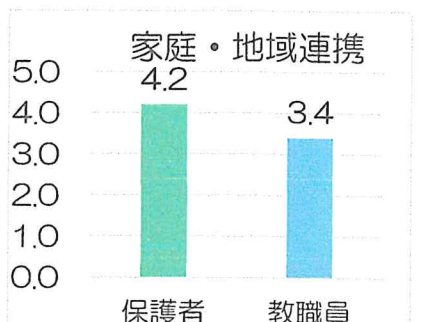
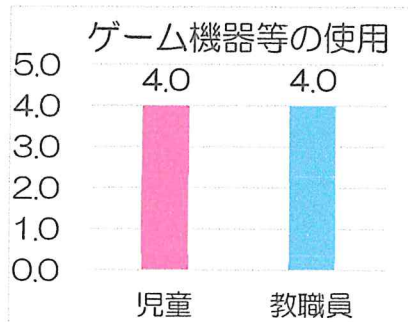
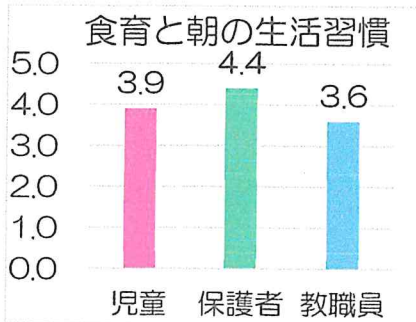
安心・安全・健康，地域とともにある学校



楽しく学校生活を過ごしていると認識している児童やそのように感じている保護者、それをサポートする教職員の数値がほぼ同じとなりました。学校が安心で楽しい場所であるべく、共通の約束やルールを守りながら過ごせるよう職員も一丸となって児童と関わっていきます。

基本的な生活習慣とは、挨拶をする、時間を守る、廊下を歩くなど学校生活上で意識して身に付けてほしい事柄です。これらをしめしている「柏小のABCD」を意識し、学校が子どもたちにとって有意義な時間や場所となるよう今後も寄り添っていきます。

困ったときや気になることがあったときに自分一人で悩みを抱えることなく、先生方に気軽に話せるような雰囲気醸成と教育相談を今後も継続していきます。



今回のアンケートでは、新設項目として朝食をはじめとする食育やスマホやゲーム機器の使用についてお聞きしました。特に食育に関しては、3者の認識の違いが表れています。学校もご家庭と連携し、「早寝・早起き・朝ご飯」を進めます。

ゲームの使用なども各家庭内での約束があると思います。健やかな成長を促すために、各家庭のご協力をお願いします。

家庭・地域の連携については、学校と家庭・地域が共通の子ども像をつかむ実感が少なかったとして教職員と保護者との評価に差が生じました。運動会や学習発表会、参観日等の各種行事に臨機応変に対応しつつ、他校にはない柏小学校の特色を生かし、学校と家庭・地域がつながりのある教育活動を進めていきます。



保護者の声より

◆学校便りや保健便りのデータ配信について◆

印刷にかかる時間の削減や消耗品である紙の経費削減をするために取り組んでいます。削減された時間や経費については、子どもたちに対して効果的な教育活動（先生方の授業力の向上や学習活動等に必要なもの購入等）ができればと考えています。

なお、現在学校で印刷しているものは、学習プリント類のみです。その他の印刷物は、関係団体等が各自印刷し、学校へ持ち込まれたものを配布しています。

◆学級通信のデータ配信について◆

現在、学級通信については、子どもたちが持っているタブレット端末のアプリ「Google クラブルーム」で配信しています。今後もデータ配信を続けたいと思いますが、配信方法については検討しています。

◆タブレット端末の持ち帰りについて◆

タブレット端末で家庭学習に取り組むなど、持ち帰りの必要性を更に高めたいと考えています。

なお、タブレット端末が重く、子どもたちの負担になっているとの意見がありましたが、学校に教科書など置いていけるように配慮し、負担軽減に努めているところです。

◆香害について◆

香害とは、様々なにおい（香り成分）に起因し、頭痛、吐き気、アレルギー、ストレス障害等、化学物質過敏症などの症状が誘発されることを言います。昨年度、保護者の皆様には香害にかかわるちらしを配布したところです。今後も、保護者の皆様への周知を続けたいと考えています。

データ配信のよさはその場
にしながら手軽に自分のタ
イミングで確認できること
だと考えます。

＜柏小のこれまでの取組＞

- 各学年の時間割の配信
- 下校時刻の変更や臨時
休校、持ち物の準備など
緊急のお知らせ
- 運動会や学習発表会の
プログラム
- 各種ボランティア活動
の呼びかけ
- 学校行事に参加してい
るお子さんの様子 等